

世界を脅かす「現代テロ」をどう理解し、どう向き合うべきか——

# テロリズムと現代の安全保障

## — テロ対策と民主主義

**著者** 片山善雄 (かたやま・よしお)

防衛省防衛研究所防衛政策研究室長。1956年生まれ。大阪大学法学部卒業、オーストラリア国立大学国際関係論修士、アバディーン大学政治学博士、オークランド大学政治学部講師を経て、1995年より防衛研究所勤務。専門分野はテロリズム、危機管理。著書に『テロ対策入門』（共著、亜紀書房）、論文に「グローバリゼーションとテロリズム」（『海外事情』2013年9月）などがある。

### 目次

- 第1章 テロリズムの本質
  - 第1節 テロリズムとは何か
  - 第2節 テロリズムが求める反応とは何か
  - 第3節 テロリズムの新たな傾向
- 第2章 テロリズムと現代の安全保障
  - 第1節 新たな安全保障の考え方と国家の役割
  - 第2節 国際法のプリズムを透して見たテロリズム
  - 第3節 協調介入あるいは新帝国主義時代の到来
- 第3章 今後のテロ対策
  - 第1節 軍事力とテロリズム
  - 第2節 民主主義国としての危機管理体制——今後のテロ対策「イスラム国」に関する補遺

**16年7月下旬刊行予定**

A5判・並製・272P

予価：本体2,500円＋税

ジャンル：政治・国際情勢

### 内容紹介

テロの本質論（理論）を説き、対抗策（実際）を提案する1冊！

テロの規模が大きくなるほどに軍の関与を求める声が大きくなる。しかし、それは果たして有効なのか？ テロの精緻な分析と最新の安全保障学の見地から、テロに有効な方策を探る！

テロリズムは「戦争」なのか!?

テロに対して人道・人権を無視した策を打てば、民主主義的価値は否定されることとなる。テロ対策に不可欠な国際協力を堅持しつつ、今日の世界において取るべき戦略・手段とは何か。



※カバーイメージです。

既刊注文書	新刊注文書
番線印	番線印
担当: 様	担当: 様
冊	冊
<p>4刷</p> <p>新訂第4版 安全保障学入門</p> <p>防衛大学校安全保障学研究会 編著 武田康裕＋神谷万文 責任編集</p> <p>ISBN 978-4-7505-0902-0 C0031 ¥2600</p> <p>◇国と人を守る論理——いま問われる課題と安全保障の議論を深めるための1冊</p>	<p>新刊</p> <p>テロリズムと現代の安全保障</p> <p>——テロ対策と民主主義</p> <p>片山善雄 著</p> <p>ISBN 978-4-7505-1481-9 C0031 ¥2500</p>
定価：本体2,600円＋税	予価：本体2,500円＋税
TEL 03-5280-0261 FAX 03-5280-0263 亜紀書房	TEL 03-5280-0261 FAX 03-5280-0263 亜紀書房

お申込み・お問合せはこちらまでお願いします(営業部・佐藤)

取次：トーハン・日販・大阪屋栗田・中央社・JRC・日教販・鎌谷・大学図書

発行 亜紀書房 FAX 03-5280-0263

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32  
TEL 03-5280-0261  
http://www.akishobo.com

※7月5日(火)までにいただければ新刊指定と致します。(委託期間を過ぎましても返品は必ず受け取っております。)